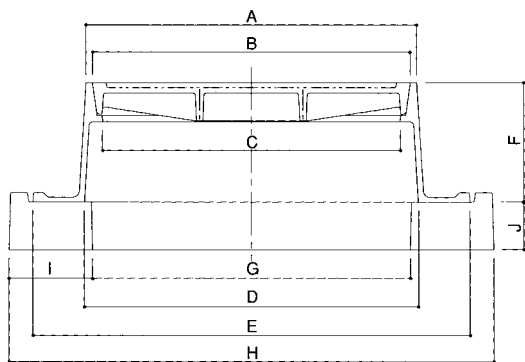
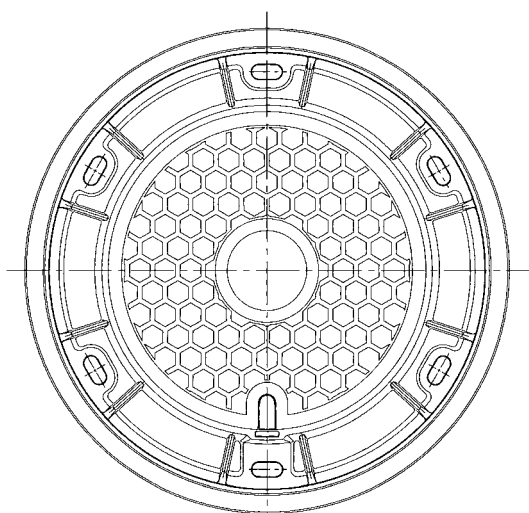


下水用鋳鉄製防護ふた（簡易型）

小規模下水道の管路施設をしっかりと保護。



公共ます本体の破損を防止します。

防護ふたには耐衝撃性、耐荷重性にすぐれたFCDを使用。車両の通行や重量物の落下などによる公共ますや小型マンホール本体(特にインパート部)の破損を防止します。



側圧からも公共ます本体を保護します。

防護ふたは、側圧から公共ますや小型マンホール本体をしっかりと保護。車両などが通行する際に発生する側圧による立上り管の横ずれや傾きを防止します。



蓋は簡単に開けられないV型構造です。

防護ふた<標準型>は、手では簡単に開けられないV型構造のため、防護ふた内部および公共ます本体内部へのゴミなどの投げ捨てが少なくなります。

●蓋の開閉には、専用バルをご使用ください。



蓋のガタツキを防止します。

防護ふた<標準型>は、V型勾配により蓋のガタツキを防止します。



十分な有効内径があります。

蓋はコネクタにより受枠と連結されており、受枠内周部の凸部分が少ないため、有効内径は充分です。



路面合わせが容易です。

立上り管による高さ調整はプラス気味になることが多く、地上に突出している立上り管に人がつまずく恐れがあります。防護ふたは、施工時の路面合わせが容易で、人がつまずく心配がありません。



立上り管の芯合わせが容易です。

センターリングプレートの使用で、立上り管の芯合わせが容易であり、立上り管周囲の保護スペースが均等に確保できます。また埋戻しの際の芯ずれもありません。

下水用鋳鉄製防護ふた<簡易型>
歩道や宅地内に設置されるますの長期的な保護と維持管理のための下水道用鋳鉄製防護ふた<簡易型>もそろえています。

単位:mm

呼称	略号				防護ふた				台座寸法					
	T 25 A	T 14 A	T 8 A	T 8 B	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
標準型	150	(○)	(○)	(○)	234	220	197	230	360	150	220	420	100	60(30)
	200	○	○	○	284	270	247	280	410	150	270	460	95	60(30)
	300	○	○	○	416	400	374	420	550	150	400	610	105	60(40)
	350	○	○	○	476	460	434	480	610	150	460	670	105	60(40)
簡易型	150			(○)	213	枠 ふた 201 200.5	180	203	216	150	180	330	75	25
	200			○	264	枠 ふた 251 250.5	230	251.4	267	150	230	380	75	25
	300			○	412	枠 ふた 396 395.5	376	396.4	420	150	360	540	90	25

※台座については再生プラスチック製とレジンコンクリート製を準備。

※(○)は荷重グレードに対する規格外製品。

※寸法Jは荷重区分により異なる。(60はT25A・T14A用、30・40はT8A用)